

接続方法は
動画でもご覧いただけます。



<https://soundfun.co.jp/support/miraispeaker-mini>

商品のお問い合わせや故障・修理のご依頼は、お買い上げのお店または、
下記 QR コードよりご連絡ください。

株式会社ミライスピーカー

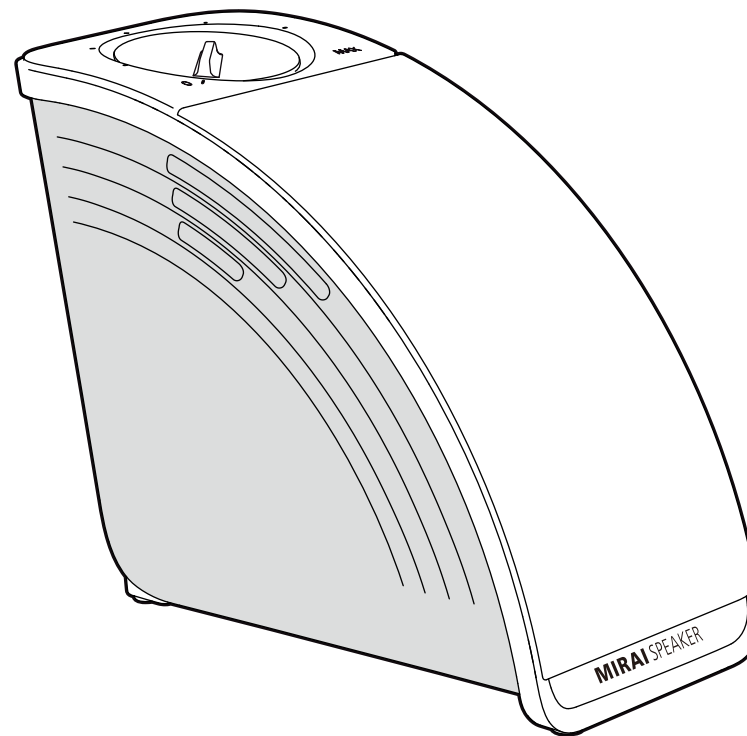
 0800-33-37-414 9:00～18:00（土日祝除く）
携帯電話からでも通話無料

ミライスピーカー サポート

検索



保証書在中



MIRAI SPEAKER®

ミライスピーカー・ミニ
SF-MIRAI S7

MIRAI SPEAKER®

仕様や外観は、予告なく変更される場合があります。製品写真は、印刷物につき、実物とは色味が若干異なる場合があります。
MIRAI SPEAKERロゴは、株式会社ミライスピーカーの登録商標または商標です。QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。

ご不明な点や修理に関するご相談は<https://soundfun.co.jp/support>をご覧ください。

取扱説明書

23HS068-v1

Copyright © Mirai Speaker Inc. All rights reserved.

安全上のご注意 ※必ずお守りください

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、必ずいつでも確認できる場所に保管してください。

本製品は安全性には十分な配慮をして設計しておりますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。
 注意	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

警告

-  付属の電源アダプター以外使用しない
故障、不具合の原因になります。
-  異常に気づいたら使用しない
異常な音、煙、臭いや発熱、損傷があったらすぐにコンセントから抜き、お買い上げの販売店または当社に修理をご依頼ください。
-  分解や改造はしない
感電、故障や火災の原因になります。
-  強い衝撃を与えない
感電、故障や火災の原因になります。
-  濡れた手で触れない
感電やけがの原因になります。
-  ベンジン、シンナー、接点復活剤などを使用しない
感電、故障や火災の原因になります。
-  水をかけない
感電、故障や火災の原因になります。
-  本製品に異物（燃えやすいもの、金属、液体など）を入れない
感電、故障や火災の原因になります。

-  布でおおわない
加熱により火災やけがの原因になります。
-  車の中で使用しない
本製品が運転席の足元に落下した場合、運転の妨げになり事故等の原因となります。
-  同梱のポリ袋は乳幼児の手の届くところや火のそばに置かない
事故や火災の原因になります。
-  乳幼児の手の届くところに放置しない
取り扱いかたによっては外れてしまう部品があり、乳幼児の誤飲による事故やトラブルの恐れがあります。
-  お手入れの際、電源アダプターを抜く
電源アダプターをコンセントに差し込んだままお手入れをすると、感電の原因になることがあります。
-  電源アダプターを正しく使用する
電源アダプターのプラグは交流 100V コンセントに根元まで確実に差し込んでください。
交流 100V 以外を使用すると火災や感電の原因となります。また差し込み方が不十分だと、火災の原因となります。

注意

-  長時間にわたり大音量で使わない
音が割れるような大きな音量で使用し続けると、故障の原因になります。音が割れない範囲でご使用ください。
-  不安定な場所に設置しない
転倒などによりけがや故障の原因になります。
-  直射日光のあたる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かない
故障、不具合の原因になります。
-  火気に近づけない
変形、故障の原因になります。
-  塩害や腐食性ガスの発生する場所に設置しない
故障、不具合の原因になります。
-  人がコードの上を往来するような場所には設置しない
電源アダプターのコードや接続ケーブルを足に引っ掛けると、製品が落下して破損したり転倒してけがをする原因となります。
-  本製品の上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かない
本製品の外装が変色、変質する原因になります。



アロマ（柑橘系精油）を近くに置かない

故障、破損の原因になります。



長時間使用しないときは、電源アダプターを抜く

変色、変質する原因になります。

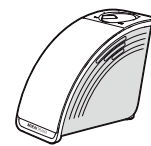


お手入れには、乾いた柔らかい布を使用する

ベンジンやシンナー、洗剤、化学雑巾などを使用すると、変色、変質する原因になります。

付属品を確認する

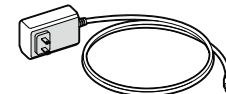
付属品がすべて揃っていることを確認してください



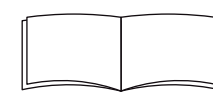
☐ ミライスピーカー・ミニ



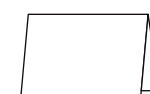
☐ 音声ケーブル



☐ 電源アダプター



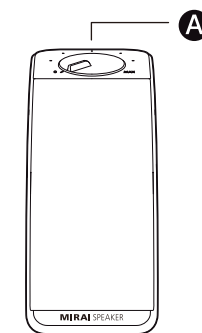
☐ 取扱説明書（本書）



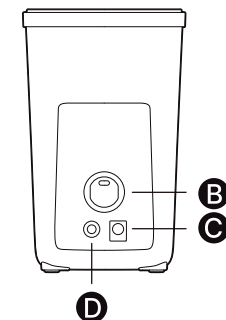
☐ 別紙

各部の名称

本体の各部名称（前面）



本体の各部名称（背面）



Ⓐ 音量調節ダイヤル

音量を調節します。音量調節ダイヤルの周りにある目盛の2～3つ目あたりまで回してから、テレビ側で音量調節されることをおすすめします。

Ⓑ 電源スイッチ

電源の ON/OFF を切り替えます。

Ⓒ 電源アダプター（DC）入力端子

付属の電源アダプターの丸形プラグを接続します。電源プラグは、家庭用 AC100V のコンセントに接続します。

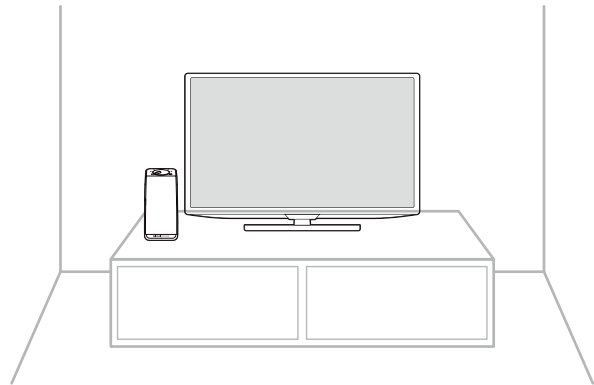
Ⓓ 音声入力端子

本機とテレビやラジオ、CD プレイヤーなどの再生機器を接続します。

準備する

1 設置する

本機をテレビ台などに設置する

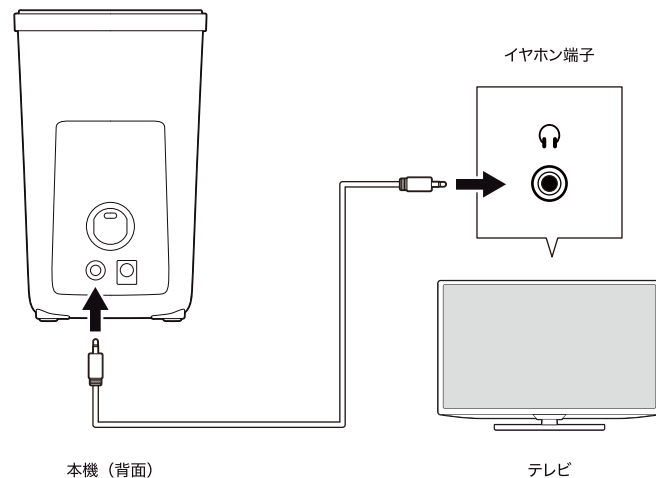


■注意

- ・ 本機を持つときなどに、強い力をかけないでください。破損する恐れがあります。
- ・ 濡れた手で触れないでください。感電やけがの原因になります。
- ・ 不安定な場所に設置しないでください。転倒や故障の原因になります。

2 本機とテレビを接続する

音声ケーブルを本機背面「音声入力」に挿入し、テレビと接続する

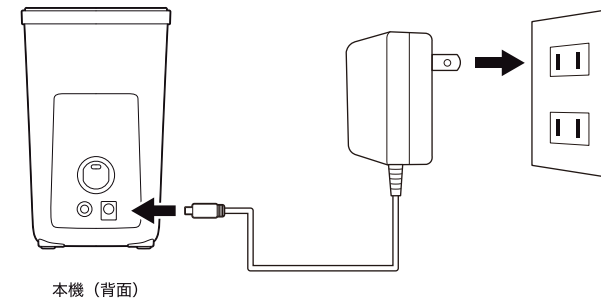


※テレビのイヤホン端子（ヘッドホン端子）の場所や表示はテレビメーカー・機種により異なります。お使いのテレビの取扱説明書をご確認ください。

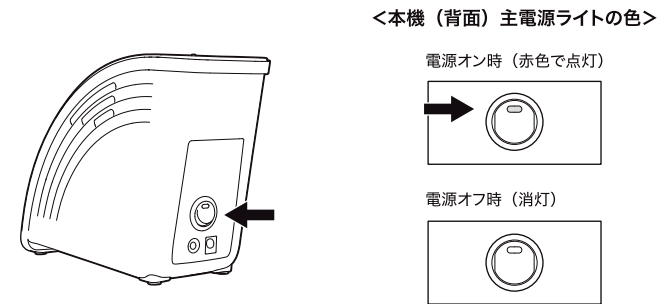
※イヤホン端子がないテレビの場合は、光デジタル端子で接続する「デジタル / アナログ変換機」(別売)をご案内しております。詳しくは別紙【ミライスピーカーをより快適にご使用いただくために】をご確認ください。

3 電源を入れる

(1) 電源アダプターを本機背面「DC12V」に接続する



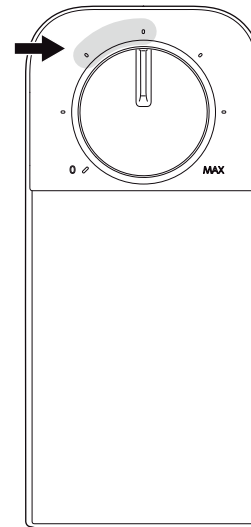
(2) 本機背面の主電源を入れる



※本機背面の主電源は常時入れたままでご利用いただけます。

4 音量を調節する

スピーカー上部にある音量調節ダイヤルを 2 ～ 3 つ目の目盛に合わせる。スピーカーからの音量が小さい・聞こえにくい場合は、お使いのテレビのリモコンで音量調節をする。



以上で基本設定は完了となります。ミライスピーカーをお楽しみください。

さらに音質にこだわりたい方は、別紙【ミライスピーカーをより快適にご使用いただくために】をご確認下さい。

よくあるご質問

Q1 イヤホン端子の場所が分からない

イヤホン端子の場所は、テレビの側面や前面にある場合がほとんどですが、B-CAS カード挿入口の近くなど、分かりにくい場所にある場合もございます。詳しくはお使いのテレビの取扱説明書をご確認ください。

※テレビの取扱説明書をお持ちでない場合、インターネットで機種名や型番を検索するとマニュアルを見つけられる場合があります。

Q2 接続したが音質に満足できない

テレビのスピーカーと同時に音を出すことで音質が良くなります。詳しい設定方法は別紙【ミライスピーカーをより快適にご使用いただくために】をご確認ください。

Q3 音量調節の仕方が分からない（音が大きくならない）

以下2通りの音量調節方法があります。

(1) テレビからは音を出さずにミライスピーカーだけで音を出している場合：ミライスピーカー上部にある音量調節ダイヤルを2～3つ目の目盛まで回してください。音量が足りないと感じたら、テレビのリモコンで調節してください。

(2) テレビとミライスピーカーの両方から音を出している場合：テレビの音量はテレビのリモコンで調節してください。

＜本機の音量調節方法は、下記3パターンです＞

- ①本機上面にある音量調節ダイヤルで音量を上げる
- ②テレビの音声設定メニュー内で、イヤホン端子の音量を上げる
- ③テレビ本体の音量ボタンで音量を上げる

Q4 ミライスピーカーはどこに設置したらよいか

基本的には、テレビの横に置いてお使いください。テレビ台が小さい、壁掛けテレビのためケーブルが届かない、または手元に置いて使いたいなどの場合は、オプション品の3 m ケーブルをご検討ください。購入については別紙【ミライスピーカーをより快適にご使用いただくために】をご確認ください。

Q5 効果が実感できない

テレビと同時に音を出すことで、聞こえが改善する場合もございます。設定方法は【ミライスピーカーをより快適にご使用いただくために】をご確認ください。

Q6 スピーカーの電源は切る必要はありますか？

本機背面の主電源は、毎回「切」にする必要はありません。常時主電源を入れたままでご利用いただけます。

困った時は

製品本体から音が出ない

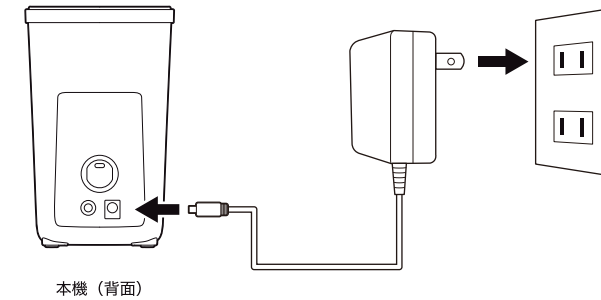
製品本体から音が出ない場合、以下の確認を順番に行ってください。

1. 電源アダプター・DC 入力プラグ・音声ケーブルの接続を確認する

(1) コンセントにミライスピーカー専用の電源アダプターがしっかりと差し込まれているかを確認してください。

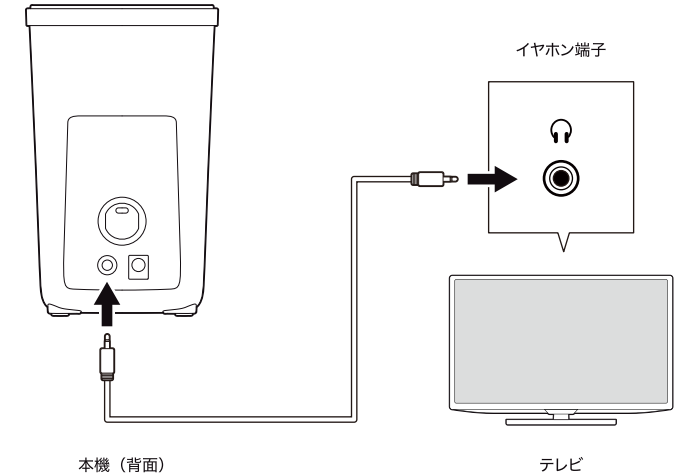
※電源アダプターには「MIRAI SPEAKER」のラベルが貼り付けてあります。他社製品の電源アダプターを使用されると音が出ない場合があります。

(2) DC 入力プラグが、スピーカー背面の「DC12V」と記載のある端子にしっかりと差し込まれているかを確認してください。



本機（背面）

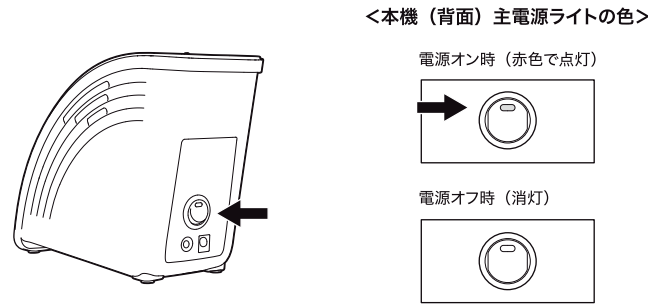
(3) 音声ケーブルが、スピーカーの音声入力とテレビのイヤホン端子にまっすぐ奥まで差し込まれているかをご確認ください。



※テレビのイヤホン端子（ヘッドホン端子）の場所や表示はテレビメーカー・機種により異なります。お使いのテレビの取扱説明書をご確認ください。

2. 電源ボタンのライトの点灯を確認する

- (1) 電源アダプターをコンセントに接続した状態で、電源ボタンを入れた際に、ライトが赤く点灯しているか確認してください。



ライトが赤く点灯していない場合

トラブルコード：TR01

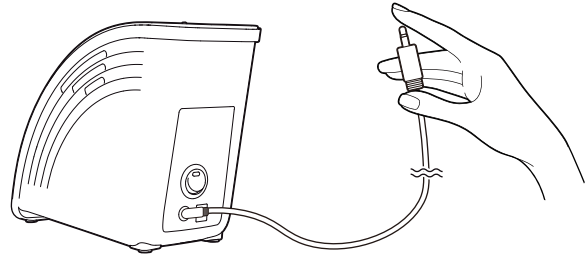
お手数ですが修理に関する窓口（P12）までご連絡ください。

ライトが赤く点灯している場合

ライトが赤く点灯しているが、製品から音が出ない場合「3. スピーカーの故障を確認する」へお進みください。

3. スピーカーの故障を確認する

- (1) 音声ケーブルをスピーカー背面の「音声入力」に接続した状態で、テレビのイヤホン端子から音声ケーブルを抜き、プラグを指で触れてください。



※電源は「入」の状態で、音量調節ダイヤルは最大音量の半分程度にしてください。

ブーという音が鳴る場合

本体に異常はございません。
「4. 別の機器で音が出るか確認する」にお進みください。

「ブー」という音が鳴らない場合

本体の故障が考えられます。

トラブルコード：TR02

お手数ですが修理に関する窓口（P12）までご連絡ください。

4. 別の機器で音が出るか確認する

- (1) 他のテレビやスマートフォン・パソコン・ラジオなど、イヤホン端子の付いている機器に音声ケーブルを接続し、製品から音が出るか確認してください。

音が出る場合

テレビのイヤホン端子の故障や接触不良が考えられますので、お手数ですがテレビメーカーへお問い合わせいただくか、イヤホン端子の清掃を行ってください。

音が出ない場合

本体の故障が考えられます。

トラブルコード：TR02

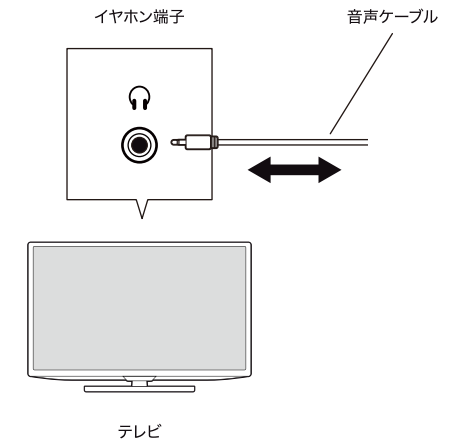
お手数ですが修理に関する窓口（P12）までご連絡ください。

製品から連続した「ブー」や「キーン」というノイズが出る

製品本体から連続したノイズが出る場合、以下の確認を順番に行ってください。

1. イヤホン端子の接触不良を確認する

- (1) テレビのイヤホン端子に差し込んでいる音声ケーブルを5～6回抜き差ししてください。



- (2) 上記をご確認いただいてもノイズ出る場合、「2. スピーカーの故障を確認する」へお進みください。

2. スピーカーの故障を確認する

(1) スピーカー背面の「音声入力」から音声ケーブルを外して製品の電源を入れ、音量調節ダイヤルで音量を上げてください。

ノイズが出る場合

本体の故障が考えられます。

トラブルコード：TR02

お手数ですが修理に関する窓口（P12）までご連絡ください。

ノイズが消えた場合

音声ケーブルがノイズの原因の可能性がございます。

トラブルコード：TR04

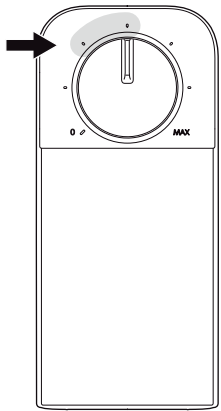
お手数ですが修理に関する窓口（P12）までご連絡ください。

音は出るが、スピーカーの音量が上がらない、または音が小さい

音は出るが、スピーカーの音量が小さい、または音量が上がらない場合、以下をご確認いただき設定を行ってください。

1. テレビからは音を出さず、ミライスピーカーだけで音を出している場合

(1) 本機上面の音量調節ダイヤルを2～3つ目の目盛に固定し、テレビのリモコンの音量を上げてみてください。リモコンがない場合は、テレビ本体の音量を上げてください。



本機上面

2. テレビの音声とミライスピーカーの音声を同時出力している場合

(1) テレビ側の設定が必要です。
テレビのリモコンで「メニュー」ボタンや、「設定」ボタン※から「音声調整」で、「ヘッドホン／イヤホン」の音量を上げる必要があります。例えば音量の最大が100であれば、まずは40～50で設定してみてください。もとの音量が小さくなっているケースが多く、こちらで音量を上げることで、音が大きくなる場合がございます。

※テレビの機種によって「ヘッドホン／イヤホン」の調整方法は異なります。詳しくはテレビの取扱説明書をご確認ください。設定しても音量が上がらない、音が小さい場合は、お手数ですが下記修理に関する窓口までご連絡ください。

修理に関する窓口

本資料をご確認いただいても問題が解決しない場合は、右記の情報をご準備の上、以下までご連絡ください。

株式会社ミライスピーカー

0800-33-37-414 9:00～18:00（土日祝除く）
携帯電話からでも通話無料

ミライスピーカー サポート

検索



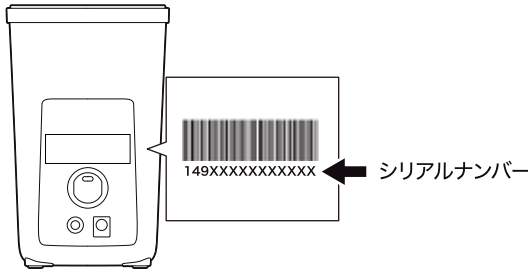
ご準備いただきたい情報

- ・氏名
- ・ご購入先
- ・ご注文時に登録したメールアドレス、電話番号（公式オンラインストアでご購入された方）
- ・症状について詳細（音が出ない・ノイズが出るなど）
- ・トラブルコード（例：TR01 など）

TR01：電源アダプター故障の可能性
TR02：製品本体の故障の可能性
TR03：故障箇所無し
TR04：ケーブル断線の可能性

・シリアルナンバー

スピーカー背面のバーコード下に記載の149から始まる英数字



主な仕様

型式	コンパクト型アンプ内蔵曲面サウンドスピーカー
スピーカー形式	新開発ハイブリッド方式曲面振動板スピーカーユニット（特許取得済）
周波数特性	180Hz ～ 20kHz（総合特性） ＊参考値
アンプ出力	15W（MAX 専用設計デジタルアンプ駆動）
入力	3.5mm ステレオミニジャック
使用環境	温度 -10℃～+40℃ ＊多湿環境での使用は避けてください
サイズ	W90mm x H154mm（最大突起含）xD200mm
重量（仕様上）	約 0.6kg（電源アダプター 100g 別）
電源	付属品 電源アダプター使用（DC IN 12V 1.5A）
付属品	電源アダプター ×1 音声ケーブル（2m）×1（両端 3.5mm ステレオミニプラグ） 取扱説明書類 ×1 別紙「ミライスピーカーをより快適にご使用いただくために」×1

※仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

アフターサービス

アフターサービスについて

本製品を、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間より無償修理させていただきます。
お買い上げの際のレシート、領収書、注文完了メールの写しなどは、保証開始日の確認のために保証書とともに、大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

保証規定

保証期間は修理交換をセンドバック方式またはご購入いただいた店舗へのお持ち込みにて行うもので、設置・撤去に要する施工費用や運営に関する保証や使えないことによる不利益に対する補償はいたしません。
撤去、脱着に対する費用はお客様負担になります。商品購入後より保証期間内に自然故障が生じた場合、下記条件に従い無償にて修理させていただきます。

- ※保証期間内でも次の場合は実費有償修理となりますので、ご了承ください。
- ・使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および破損。
 - ・外部からの衝撃、取り付けおよび取り外しの不備、落下による故障および損傷。
 - ・火災、塩害（海水を含む塩分など）、ガス害（カルキ、硫黄、腐食ガスなど）、地震、風害、落雷、異常電圧、およびその他天災地変による故障および損傷。
 - ・故障の原因がご購入製品以外の機器による場合。

修理について

修理のご依頼に関しましてはご購入先にお問い合わせのうえ、各販売元に直接お持ちいただくか修理窓口まで宅配便にてお送りください。

保証書

品名	ミライスピーカー・ミニ
型式	SF-MIRAIS7
お買い上げ日	年 月 日

この度はミライスピーカー製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。厳格な検査を経てお手元にお届けしておりますが、お客様の正常な使用状態で故障が発生した場合には、保証書記載内容により無償で修理いたします。本書をご提示のうえ、取扱販売店または当社窓口へ修理をご依頼ください。

保証期間		お買い上げから 1 年
お客様情報	ご住所	
	ご連絡先	
	ご氏名	

販売店記入欄

株式会社ミライスピーカー

フリーダイヤル：0800-33-37-414

【販売店様へのお願い】
必ず太枠内の所定事項を記入のうえ、お客様にお渡しください。
【お客様へのお願い】
保証期間内に無料修理を受ける場合、太枠内の記載がない時には、「領収書」または「納品書」などといっしょに本書を提出してください。